

「第3回高大地域連携福祉研究会」

平成25年11月29日（金）終日

糸満青少年の家：介護福祉コース2,3年次



糸満青少年の家が主催する福祉研究会に参加してきました。福祉を学ぶ高校生・大学生、地域で活躍する社協職員・介護職員、大学教授等が一堂に会して、講演・グループワークを通して福祉社会の現状と課題を探る、全国でも例のない研究会です。文部科学省調査官をはじめ、山口県で活躍する介護職の方々、県内外の大学教授・高校福祉教諭等の参加があり、多方面で活躍する最前線の方々との学びあいがあったと実感しています。福祉は理論と実践、それを達成するためのネットワークが大切です。今回学んだこと感じたこと、そして知り合った方々とのつながりを大切にして、これからも福祉に対する学び、感性を育てていくことでしょう。

あったかい心を持ったこの生徒達から、「介護」が「快護」へ変わることを願っています。